



*Ashiya Chamber Orchestra*



芦屋室内合奏団

# 第52回定期演奏会

*The 52<sup>nd</sup> Regular Concert*



*Since 1965*

兵庫県立芸術文化センター

神戸女学院小ホール

*Hyogo Performing Arts Center Recital Hall*

2018年9月23日（日）

*Sunday, September 23, 2018*

開場 13:30

*Doors Open at 1:30 p.m.*

開演 14:00

*Starts at 2 p.m.*

## ごあいさつ

芦屋室内合奏団は1965年に芦屋市浜町の橋本邸で発足し、今年で創立53年目となります。半世紀を超える長い年月の間に団員の入れ替わりも多くありましたが、アマチュアでも質の高い音楽を演奏するという発足当時の熱い思いが、当団の活動の原動力として途絶えることなく受け継がれています。

長い年月で培われた当団の伝統は、演奏会にいらして下さるお客様、ご指導して下さる指揮者・トレーナーの諸先生方、活動を陰で支えて下さるホール・練習施設・演奏会スタッフの皆様、団員をサポートしてくれる家族、多くの方々のご協力とご支援あつての賜物と心より感謝しております。

これからも様々な作品にチャレンジして、上質な音楽を目指して活動してまいりますので、引き続き皆さまの温かいご支援・アドバイスの程よろしくお願い申し上げます。

2018年9月 芦屋室内合奏団 団長 鈴木 雄二  
団員一同

## Program

### アルビノーニ 5声のソナタ ト短調 作品2 第6番

*Tomaso Albinoni*

*Sonata a cinque in G minor, Op.2 No.6*

*I. Adagio II. Allegro III. Grave IV. Allegro*

### エルガー 弦楽のためのセレナーデ 作品20

*Edward Elgar*

*Serenade for Strings in E minor, Op.20*

*I. Allegro piacevole II. Larghetto III. Allegretto*

## ~~~~ 休 憩 ~~~~

### モーツァルト デイヴェルティメント No.2 K.137

*Wolfgang Amadeus Mozart Divertimento in B flat major, K.137(125b)*

*I. Andante II. Allegro di molto III. Allegro assai*

### レスピーギ リュートのための古代舞曲とアリア 第3組曲

*Ottorino Respighi*

*Antiche Danze ed Arie per liuto Suite III*

*I. Italiana II. Arie di corte III. Siciliana IV. Passacaglia*

指揮 酒井 睦雄 (相愛大学名誉教授)

*Conductor : Mutsuo Sakai (Professor Emeritus, Soai University)*

演奏 芦屋室内合奏団

*Performers : Ashiya Chamber Orchestra*

## 曲目解説

### ■ アルビノーニ 5声のソナタ ト短調 作品2 第6番

アルビノーニ（1671～1751頃）はヴィヴァルディ（1678～1741）と同じ時期に活躍したイタリア・バロックの重要な作曲家で、ヴィヴァルディと同じベネチアの出身です。裕福な商家に生まれたアルビノーニは、おそらくその財力のおかげで、教会や宮廷に音楽家としての地位を求める必要がなかったため、その生涯について記録に残っていることは非常に少ないのですが、生前はオペラ作曲家として有名で、約50曲のオペラを作曲しました。しかしそのほとんどは失われ、数曲のアリアが残されているばかりで、現在ではむしろ器楽曲の作曲家として知られています。本日演奏する5声のソナタの「5声」とは弦楽セクションを5声部（ヴァイオリン2部、ヴィオラ2部、チェロ）で構成し、ヴィオラを2部にすることにより、たとえヴァイオリンがユニゾン（同音）で進行しても、4声部のかなり充実した響きが維持できるようにするという、アルビノーニが好んで使った手法です。

### ■ エルガー 弦楽のためのセレナーデ 作品20

エルガー（1857～1934）は、イギリス近代音楽を代表する作曲家のひとりで、〈エニグマ変奏曲〉、〈威風堂々〉や〈愛の挨拶〉等で有名です。ほぼ独学で音楽を学び、さまざまな方面から音楽の基礎を吸収したため彼の音楽は型にはまらないものとなっています。また、若い頃にさまざまな楽器を演奏した経験を生かし管弦楽法の達人となりました。〈威風堂々〉をはじめ、公式行事等での演奏を想定した楽曲ではエドワード朝の特徴を表現し、一方、本日演奏する〈弦楽のためのセレナーデ〉のように心にしみ入るような小規模な楽曲では、音楽の親密性に対する鋭い理解が感じられます。〈弦楽のためのセレナーデ〉は1892年5月、エルガーの愛妻キャロライン・アリスとの3回目の結婚記念日の贈り物として書かれましたが、公式には友人のウィンフィールドにたいして献呈されています。

第1楽章 ピアチェヴォーレ（愉快的）の指示どおり、快活な主部と何か物思いに沈み、憧れるような中間部を持っている

第2楽章 長い序奏の後、抒情味に満ちた主旋律がドルチェでうたわれる

第3楽章 軽快な新しい主題で始まるが、いつの間にか第1楽章の主題が回想的に戻ってくる

### ■ モーツァルト ディヴェルティメント No.2 K.137

モーツァルト（1756～1791）が16歳頃に作曲した簡潔にして精緻なディヴェルティメントです。ザルツブルクで作曲されたことからK.136～138をまとめてザルツブルク・シンフォニーと呼ばれることもあります。合奏用か否かが不明のため、弦楽オーケストラや弦楽四重奏で演奏され、いずれも等しく幅広い人気を博してきました。このK.137はその第2曲目にあたり、緩－急－急という珍しい形で構成された自由な作風のディヴェルティメントで、すべての楽章が同じ調性で書かれています。

### ■ レスピーギ リュートのための古代舞曲とアリア 第3組曲

レスピーギ（1879～1936）の作品中、交響詩〈ローマの松〉などのいわゆる「ローマ三部作」と並び人気のある曲です。いずれも15～6世紀のリュート音楽を基にして書かれました。レスピーギは、原曲の持つ香り高い気品を失うことなく、当時ふさわしい和声を配し、彼の管弦楽技法により現代に蘇らせました。第3組曲は1931年、51歳の円熟期に書かれましたが、他の2曲に比べ簡素化され、弦楽合奏のみの編成になっているのが特色です。全体は4曲の小品から構成されています。

第1曲（イタリアーナ）明るく流麗な旋律はどこかなつかしくピチカートはリュートを思わせる

第2曲（宮廷のアリア）聴く人の心に訴えかけるようなアリアや、明るく動きのある箇所が印象的

第3曲（シチリアーナ）叙情的なメロディはいろいろなゆかしい表情を持ち、この上なく美しい

第4曲（パッサカリア）重々しく始まるが活気ある緊張感をともなって即興的に展開され壮大に閉じる

## プロフィール

### ■酒井 陸雄 指揮、音楽監督

桐朋学園女子高等学校音楽科(男女共学)を経て1971年桐朋学園大学卒業。指揮を斎藤秀雄、秋山和慶両氏に、クラリネットを北爪利世、二宮和子、F. フックス各氏に師事。1971年より相愛オーケストラ指揮者、1977年ザルツブルクにてO. スイトナー氏に師事。同年、東京にてS. チェリビダッケ氏のゼミナールに参加。

2001年には芦屋室内合奏団を率いてドイツのバンベルクにてバンベルク交響楽団団員とともにニューイヤークンサート、ドレスデンにてフラウエン教会落成記念コンサート等を行い好評を博す。

2005年第19回京都芸術祭音楽部門京都府知事賞受賞。相愛大学教授として音楽専門家の育成にあたる傍ら、1974年より芦屋室内合奏団音楽監督、高知大学医学部管弦楽団常任指揮者、京都薬科大学管弦楽団常任指揮者をつとめる等、アマチュア合奏団の発展にも尽力している。相愛大学名誉教授。

### ■河村 典子 アンサンブル指導

3歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園付属子供のための音楽教室、桐朋女子高等音楽学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部を4年目に退学、同じ年に、西ドイツ政府給費留学生となり渡独。ミュンヘン音楽大学、エッセン音楽大学、ベルリン芸術大学にて研鑽を積む。久保田良作、ジャン・ローラン、サシュコ・ガヴリロフ各氏に師事。

チューリッヒを拠点に積極的なソロ、室内楽の演奏録音活動を行い、スイス・ドイツにおける古城コンサート鑑賞ツアー、乙女文楽コンサートツアー、スイス外務省広報部との協働によるENISHIプロジェクトなどのプロデュースも手がけている。また、室内楽セミナーも積極的に開催し、毎年軽井沢にて春・夏の室内楽ワークショップを行うなど後進の指導にあっている。2011年より芦屋室内合奏団を指導。

### ■芦屋室内合奏団

#### Members

ヴァイオリン：	伊藤 優子	大谷 差智子	喜多 智佐子	白石 知哉	鈴木 光比古
	※鳥丸 安雄	橋本 栄子	藤本 恭子	堀田 純子	松井 亮一郎
	三村 誠子	◎吉岡 道子	阿江 麗*		
ヴィオラ：	井上 昌子	鈴木 信子	鈴木 道子	○鈴木 雄二	西尾 麻衣子
チェロ：	阿江 愛	大野 美紀子	○鳥丸 直子	宮崎 晴夫	
コントラバス：	川上 達文				
チェンバロ：	小津 久子				

(※：コンサートマスター ◎：アシスタントコンサートマスター ○：パートリーダー \*：団友)

#### Officials

団長	：	鈴木 雄二	コンサートマスター	：	鳥丸 安雄
事務局	：	堀田 純子	会計	：	鈴木 信子
監事	：	白石 知哉			

**団員募集** 以下のパートで団員を募集しています

コントラバス 1名

詳しくはホームページをご参照ください。